



# 学校便り

<http://www.katsushika-sh.metro.tokyo.jp>


## 「未来に向かって」

全校行事部主任 胡子 孝史

今年度も、3年生の延期開催も含め、3学年とも無事にスポーツフェスティバルを実施することができました。季節外れの台風の影響を受けたものの、それぞれの学年の特色を生かした種目が行われ、生徒の笑顔があふれる良い時間を過ごせていたと思います。スローガンに掲げた「全力で未来に向かって、よーいドン！」は放課後に実行委員が集まり自分たちで考え出したスローガンです。どの学年もそのスローガンのもと、友達と協力しながら、1時間1時間大切に練習に取り組みました。その結果、本番当日は生徒全員がキラキラした表情で勝敗を競い合いながら、全力で楽しめていた様子が見られました。今年度は、保護者に参観していただいた競技の他に、3学年全員が体育館に集まり、学年の垣根を超えた種目も行われました。先輩、後輩が混じり合って競技を楽しんだり、大きな声で同じ色のメンバーを応援したり、当たり前のように思えることですが、とても新鮮に感じられました。二度と戻ることのない充実した1日を過ごせていたのではないかと思います。

保護者の皆様におかれましても、雨天後の足元が悪い中、たくさんの方に御参観いただきました。生徒の励みになったことは間違いありません。御協力ありがとうございました。



学校便りは音声でも確認できます。



## 「校内実習を終えて」

2学年進路指導担当 風間 峻太



6月10日(月)から6月21日(金)の10日間、2年生を対象に第I期校内実習を行いました。

実習期間中は学校を職場に見立て、仕事体験をとおして「働くこと」の大変さや喜びを学びました。生徒の進路希望に沿って1課～4課に分かれて仕事に取り組みました。各課での仕事内容を簡単に御紹介したいと思います。1課では、消しゴムの組み立て、解体やボルトのナット締めを中心に取り組みました。また、レクリエーション活動や校外散策など、卒業後の余暇活動の充実にも重点を置いて支援しました。2課はAとBの2つのグループに分かれて活動を行いました。どちらのグループも共通して消しゴムやボールペンの組み立て、解体を行いました。加えて、ビジネスマナーや身だしなみの確認も毎日欠かさず行いました。3課では、外部からの受注作業で「アルカリイオン水のキャップ組み立て」を今年度から新たに導入しました。初めて行う作業に最初は戸惑う姿も見られましたが、すぐに慣れ、一つ一つ丁寧に組み立て、封入する生徒の姿に「さすが2年生」と感心させられました。4課では、「縁起物の封入」の作業を行いました。こちらも外部からの受注作業になり、10日間で5000個納品するというノルマがありましたが、チームで協力し、見事成し遂げることができました。

どの生徒も普段の授業とは全く違う環境の中で緊張感をもちながら校内実習に臨むことができました。II期のトライアウト実習では、どの生徒も校外での実習になります。今回の経験を活かし、それぞれの目標を再設定し、達成できるように最後まで頑張ってもらいたいと思います。気温の変化も激しい季節なので、体調を崩さないように、御家庭でも様子を見ていただきますよう、よろしくお願ひします。実習期間中、多岐に渡って御協力いただきありがとうございました。

学校便りの配布時期と学校サイト掲載日は前後する場合があります。